

# ドリルで穴あけ 木槌でコンコン



## 原木シイタケ駒打ち体験

簡単な作業と管理、手軽に家庭で栽培できる原木シイタケ。このほど原木シイタケ駒打ち体験を開催しました。原木となる1メートルほどのクヌギの木に電気ドリルで穴をあけ、福井県特産のジャンボシイタケ(菌興115)の種駒を木槌で打ち込んで終了。皆さん手際よく仕上げていました。後は管理次第で2年後には「香福茸」の収穫ができるかも？



原木1本に約30個の種駒打ち 1人2本を仕上げお持ち帰り

# ニュースポーツで脳トレも！



不規則なボールを必ずワンバウンドで返す・・・これが超難しい

健康づくりのため、誰もが楽しめるスポーツをまち協でということで、生活環境部会を中心に簡単にできるニュースポーツを体験しました。今回は市の「出前講座」を活用し市スポーツ協会の皆さんのご指導の下「ワンバウンドふらば～るパレー」「スティックリング」の2種目に挑戦しました。両競技とも、ルールをよく考えながらプレーすることが求められ、身体と脳の良いトレーニングとなります。



ただセンターに入れるだけじゃないカーリングを思い出して！



## 地域の安全 よろしくをお願いします

坂井西警察署 加戸駐在所  
新任駐在さん紹介  
令和4年3月28日着任  
かわばた たかひろ  
**川畑 貴裕 巡査長**  
福井市出身 32歳

前任の  
山本陽介巡査長  
転任のご挨拶

今回の異動であわら警察署吉崎駐在所勤務となりました。3年前、加戸駐在所勤務となったときは不安もありましたが、地域の方々が温かく受け入れてくださり、公私ともに充実した時間を過ごすことができました。今後とも平和で安心できる街となりますようお願い、皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、転任の挨拶とさせていただきます。3年間本当にありがとうございました。

お世話になりました。今後のご活躍をお祈りします!!!

### Q & A

**Q 趣味は何ですか？**  
A 映画鑑賞

**Q 自身の性格を分析すると？**  
A 人からは気遣いができる人と言われます

**Q 着任にあたっての抱負は？**  
A 皆さんが安心して暮らせる様に頼りになるお巡りさんを目指します

## 加戸、公園台地区の人口

人口総数 4,752人 (単位 人)

	男		女		計	
	R4.4.1人口	R4.1.1増減	R4.4.1人口	R4.1.1増減	R4.4.1人口	R4.1.1増減
加戸	1,159	3	1,274	-1	2,433	2
公園台	1,143	-7	1,176	8	2,319	1
計	4,798	-4	2,450	7	4,752	3

## 編集後記

寄せる一方で引くことを知らないコロナの波。2年連続で自粛、我慢を強いられた日々でした。しかし、何でも止めやめ・中止チュウシばかりではまちづくりは衰退します。令和3年度は、「出来るだけ出来ることをやろう!」を念頭に感染防止対策と安全企画に気遣いと工夫を凝らしました。今年度も簡単にコロナ収束・制限解除とはならないと思いますが、事業計画はテンコ盛りです。新部会員の皆さんの知恵と創意工夫を頂きながら、住みよい加戸・公園台地区づくりを進めていかねばなあ～! (かいちょう)



# 希望の丘

vol.57  
令和4年  
2022  
5月

発行：加戸・公園台地区まちづくり協議会



空の青さに溶け込むような爽やかなプラチナムブルーの花のじゅうたん。加戸・公園台コミュニティセンター前「まち協おもてなし花園」の一角に咲きそろったネモフィラの可憐な花々です。

ネモフィラは、和名「瑠璃唐草・ルリカラクサ」、英名「baby blue eyes・ベビーブルーアイズ」と呼ばれるように澄んだブルーの花びらが鮮やかです。この時期、一面に咲き誇る光景が日本各地でたくさんの人々の目を楽しませてくれます。

立ち寄り間近で鑑賞するコミュニティセンター利用者の皆さん、撮影スポットとして写真に収める人、訪れた方々の目の保養・癒しのお役に立てたでしょうか？来年はもう少しじゅうたんを拡げたいと思います。

## 収支決算

収入の部				支出の部			
項目	予算額	決算額	備考	項目	予算額	決算額	備考
交付金	3,115,526	3,115,526	協働のまちづくり交付金	事務局	1,318,314	1,438,897	事務費、共催事業等
会費	398,700	399,900	一般会費、賛助会費	広報	810,000	827,925	広報、イルミネーション等
負担金	100,000	36,000	事業参加者負担金	生活環境	550,000	265,605	ふれあい農園、花壇等
その他	100,100	17	預金利息	交流	1,250,000	404,506	七夕子ども縁日
繰越金	583,988	583,988	前年度繰越金	安全安心	370,000	53,706	避難所運営・HUG研修
合計	4,298,314	4,135,431		合計	4,298,314	2,990,639	

## 令和4年度 事業計画

### 推進体制

### 役員等

#### 役員・事務局

会長 古川 和市 副会長 岡本 正一・信田 敬二・白崎 章  
 事務局長 橋本 幸雄 事務局長次 西野 伸夫  
 会計 近藤 康夫

#### 監事

平島 幸恵 長谷川 芳明

#### 事業活動推進員

多田 義盛・寺嶋 修・山崎 芳恵・齋藤 文雄・廣野 由美子

### 総務部会

#### 主な事業計画

- 広報紙発行 ● 子ども節分会
- 栽培体験 ● えち鉄利用促進
- イルミネーション

#### 部会員(13名)

奥原真人・近藤あずさ・高倉邦央  
 永井奈津美・平島幸恵・堀 和也  
 明治博敏・八代真樹  
 事務局

### 生活環境部会

#### 主な事業計画

- 食育・健康&世代交流
- 健康介護講座 ● ふれあい農園
- おもてなし花壇

#### 部会員(23名)

◎小笠原 裕司  
 ○佐々木 康男 ○林 英子  
 浅川美恵子・新井保男・石黒高志  
 上村康夫・北野幹子・木下まさ子  
 斉藤和博・佐々木多美子・清水富美雄  
 白濱一三・伊達真理子・田中博義  
 西原嘉浩・濱田美香・早坂庄市  
 廣田美智代・福田 孝・増田進二  
 三崎義明・三好義光

### 交流部会

#### 主な事業計画

- 七夕子ども縁日
- 加戸・公園台まつり

#### 部会員(24名)

◎田中康博  
 ○相澤 孝博 ○窪田 秀之  
 伊藤雄基・小原千正・角谷飛鳥  
 金谷 直・木下憲治・金城喜巳雄  
 斉藤健吾・佐々木英男・高橋成哉  
 田嶋直人・田中功容・田谷和也  
 塚本浩晶・寺前嘉紀・出島善暢  
 中山美岐男・鳴海淳也・西前庄治  
 松橋弘明・宮川太一・山崎哲央

### 安全安心部会

#### 主な事業計画

- 防災講習
- 防災訓練
- 防犯・交通安全

#### 部会員(24名)

◎近藤 和幸  
 ○坪内元明 ○中島善一郎  
 上野盛央・梅田勝義・木下良治  
 斉藤貴範・佐藤光則・斉藤由朗  
 阪尻隆弘・佐々木彰好・滝口達朗  
 田谷武司・任田慶市郎・柝川雅樹  
 西尾宏司・西前勝則・本馬隆広  
 前田 徹・松村徹司・道本博文  
 八木幸治・山崎敏郎・渡辺真一

## 収支予算

収入の部			支出の部		
項目	予算額	備考	項目	予算額	備考
交付金	2,596,317	協働のまちづくり交付金(繰越金含む)	事務局	1,071,492	事務費、体験学習、共催事業等
会費	396,600	一般会費、賛助会費	広報	630,000	広報、イルミネーション等
負担金	300,000	事業参加者負担金	生活環境	770,000	健康・食育、ふれあい農園、花壇等
その他	100,100	催事売上金、預金利息	交流	1,250,000	七夕子ども縁日、加戸公園台まつり
繰越金	748,475	前年度繰越金	安全安心	420,000	災害避難所運営研修、災害講習
合計	4,141,492		合計	4,141,492	

## 第14回加戸・公園台地区まちづくり協議会 定期総会



### あいさつ

加戸・公園台地区まちづくり協議会  
 会長 古川 和市

令和3年度のまち協活動につきましては、コロナ禍のもとできる限り年度計画に沿った事業活動の実施に努めてまいりました。残念ながら「加戸・公園台まつり」は開催できせんでしたが、七夕子ども縁日、子ども節分会等は感染予防に最大限の配慮と内容を工夫して実施しました。また、坂井市防災士の会のご指導を頂いた災害避難所運営・HUG研修は、実例に基づく疑似体験として大変有意義でありました。

令和4年度もまだまだ先行きが見通せないとは思いますが、感染予防策を遵守し部会員の皆さま、地域各種団体の方々と共に知恵を出し合いながら住みよく賑わいのある加戸・公園台地区のまちづくりを進めてまいりたいと考えております。ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 熱心に事務局説明に聞き入る出席者の皆さん



各議案とも可決承認され  
 いよいよ今年度活動の幕開けです!

## 令和3年度事業報告

### 主な事業

#### 総務部会・事務局

広報紙「希望の丘」発行  
 体験学習等支援(子ども節分会、カンタク・シイタケ栽培)  
 賑わいづくり(イルミネーション、ひまわり畑など)

#### 生活環境部会

おもてなし花壇(市花壇コンクール最優秀賞受賞)  
 ふれあい農園(一寸そら豆・じゃがいも収穫)  
 健康講座(ニュースポーツ講習)

#### 交流部会

七夕子ども縁日(笹飾り、星座ランタン・天体望遠鏡工作)  
 共催:加戸地区区長会(特産品抽選)

#### 安全安心部会

災害避難所運営・HUG研修  
 共催:加戸地区区長会・公園台地区区長会  
 協力:坂井市防災士の会



鬼疫病退散!

子ども節分会2022

# 子どもの健やかな成長願う

今年の加戸・公園台まち協「子ども節分会」は、新型コロナウイルス第6波の影響で3月13日(日)、ひと月遅れでの開催となりました。

コロナ禍、特に子供の感染者の割合が高い中、魔よけ鬼除けは必定というわけで、特に気合を入れて「鬼の顔塗り潰し(ぬり絵)」「鬼を食べる(鬼飾り巻きずし作り)」の2本立て企画としました。もちろん、福豆・菓子つかみのほかジャンボガラポンによるガチャ挑戦のお楽しみも用意しました。

時節柄参加者は100人弱と例年に比べ少なめでしたが、皆さん楽しんでいただけたのではないのでしょうか。



おまけのお楽しみ



鬼の顔を塗りつぶす



鬼を食べつくす



## いちご狩り de リフレッシュ & 世代間交流



練乳はかけ放題  
でもそのままとっても甘かった  
「かおり野」&「紅ほっぺ」

コロナ禍での窮屈な生活が続きたまる一方のストレスを発散し、心身のリフレッシュを図る機会になればと企画したいちご狩り。今回はさらに世代間のコミュニケーションも推奨し、100人を超える多くの皆さんに参加いただきました。なお、感染防止を考慮し、時間差を設け2班に分けての開催としました。

制限時間いっぱいまで食べ尽くす人、縦横無尽にいちご棚の下を駆け回るちびっ子、優しく赤ちゃんの口に運ぶお母さん、一家団欒に目を細めるじいじ・ばあば等々、短い時間でしたが皆さん満喫されたようでした。



みなさん  
回らん至福のひと時でした  
3世代参加もこんなに  
(中には4世代も!)

